

# 「小河内」便り 第26号 平成25年11月

特定非営利活動法人 小河内プロジェクト（理事長 渡辺眞作）

連絡所 〒731-1171 広島市安佐北区安佐町小河内4579-3

安佐小河内集会所内

TEL&FAX 082-835-0831

ホームページURL <http://ogauchi.web.fc2.com/>



会員の皆様、住民の皆様、お元気ですか。小河内地区では11月に初雪が降りました。これから本格的な冬に一気に向かいます。  
秋は地区の秋祭りや当法人のイベントが多くあり賑わいました。10月以降の地区の行事や当法人のイベントを写真でご紹介します。

## 目次

小河内養山八幡神社祭礼「吹き囃子行事」	P 1
前夜祭昭和劇団	P 2
農村体験ツーリズム①柿もぎ体験と吊るし柿の作り方講習会	P 2
②ゆずもぎ体験と加工の仕方講習会	P 2
③漬物づくり講習会	P 3
今後の行事予定	P 3
小河内小学校問題	P 4
編集後記	P 4

## 小河内養山八幡神社秋季大祭「吹き囃子行事」

11月3日(日)

生憎の雨で、折角練習した「吹き囃子行事」は室内で行われました。



幟が立つ小河内養山八幡神社（中央の森）前付近



広島市重要無形文化財「吹き囃子行事」

# 秋季大祭前夜祭、昭和劇団の村芝居

11月2日(土)



昭和3年に小河内に発足した昭和劇団、役者は皆、地元の素人

## 農村体験ツーリズム（農村文化を体験、学ぶ）

### ①柿もぎ体験と吊るし柿の作り方講習会

10月26日(土)



吊るし柿に加工する参加者



このように吊して干す

### ②ゆずもぎ体験と加工の仕方講習会

11月23日(土)



鈴なりのゆずを高枝鉋でもぐ



ゆずを絞り、ゆず酢に加工

## ③漬物づくり講習会

11月30日(土)



講師の佐々木雅子先生から説明を聞く



あら漬けした白菜を仕込む

## ハウス食と農と環境体験教室、収穫祭

11月17日(日) 稲刈りから収穫祭まで4回の全課程を修了しました



足踏み臼で餅つき体験



終了証書を渡す安福副理事長

## 今後の予定

- 12月7日(土) 竹林整備と門松づくり講習会  
整備した孟宗竹を使用し、門松づくりの講習会です。作った門松はお土産としてお持ち帰り下さい。
  - 2月15日(土) 炭焼き体験と交流会  
本格的な炭焼き窯で木炭の取出し、炭焼き準備(原木の窯入れ)を体験、昼食は、バーベキューで参加者、スタッフ、地元住民と交流会を行う予定です。
  - 3月8日(土) 滝山登山と交流会  
小河内で一番高い滝山(692m)に登山、矢が谷集落跡を見て、登山。下山後は地元の民家で縁側カフェ、交流会を行う予定です
- ※何れも詳細は「市民と市政」をご覧ください。

# 小河内小学校問題

明治7年（1874年）堂原河内に学校ができ、來年で創立140年になる伝統のある小河内小学校が、少子化と言う時代潮流の中で児童数が減少により、飯室小学校に統合、平成26年度末（27年3月）をもって小河内小学校は廃校になることが予定されております。

これに伴い小河内コミュニティ推進協議会は、2つの委員会を設置、「児童の教育環境問題」と「跡地や施設の有効な活用策」について、話し合っています。

跡地、施設の活用策については、住民の皆様からアイデア募集やご意見を御願ひしておりますが、地区外の会員の方も、地元の活性化になるようなアイデアがあればお教えいただければ幸いです。



廃校が予定されている小河内小学校

## 編集後記

今、藻谷浩介著の「里山資本主義」が話題を呼んでいます。里山で身近なものを利活用し、人が生きていくために必要な「水と食料、燃料」を自ら調達、それを実践している事例を紹介、マネー一辺倒の経済（資本主義）に警鐘を鳴らしている本。

マネー資本主義の核をなす、ライフラインやシステムが一瞬にして崩壊した時、生存本能や生理的欲求が希求する水と食料、そして燃料を失う。

田舎にはマネーはないが、人が生きていくために必要な「水と食料と燃料」の原材料と、それを生かす知恵と技「生きる力」を持っている名人、達人揃い。これは、田舎に住む者の大きな財産であり、安心感である。過疎地で高齢者が多いと言うことは、自然が豊かで厳しい時代を生きて来た「生きる力」を備えた名人、達人が多いと言うこと。農業体験やツーリズムはそれを学ぶ学校で、その教師がこれら名人、達人である。この「里山資本主義」の現場がある田舎は大きな財産。高齢とか過疎だと嘆かないで、田舎にこうした、財産があることに自信と誇り、夢や希望を持ちたい。

先輩がその父親が言っていたことを話してくれた。家に何もなくなったらせど山を一步きすれば、季節の山菜や果物の食べ物、生活に必要な材料、燃料にする枯れ木、等があり、数日間の生活ができると。(S)

